

2016J2

■順位表■第20節(暫定)

勝点、得失点差、得点、失点、
岐阜戦の戦績(岐阜から見て)

1*	1	札幌	42p	+15	28	13	H●
	2	C大阪	40p	+7	26	19	H●
	3	松本	38p	+13	27	14	H●
	4	岡山	38p	+11	31	20	AO
	5	京都	34p	+8	28	20	
	6	清水	33p	+19	35	16	H△
	7	町田	32p	+6	21	15	A△
	8	山口	31p	-4	27	31	H●
	9	千葉	29p	+4	27	23	A●
4*	10	熊本	24p	+2	20	18	H●
	11	岐阜	24p	-8	25	33	---
1*	12	横浜FC	23p	0	20	20	AO
1*	13	愛媛	23p	-4	13	17	AO
1*	14	山形	22p	-3	17	20	H●
	15	讃岐	21p	-6	21	27	A●
	16	徳島	21p	-7	18	25	AO
1*	17	水戸	20p	-1	17	18	HO
1*	18	長崎	20p	-6	22	28	H●
	19	東京V	20p	-10	16	26	A△
	20	群馬	17p	-10	22	32	A●
	21	北九州	17p	-13	17	30	HO
	22	金沢	15p	-13	19	32	AO

注：*のついたチームは消化試合が
前の数字だけ少ない(1*は1試合)

次回HomeGame

第24節 vs. ツエーゲン金沢

7/20(水) 19:00

@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

Living in Woods
本庄工業株式会社
<http://www.honjo-woodream.com/>

岡田歯科医院
岐阜市加納新本町1-23
tel:058-273-8998

ALADDIN
何も無い店だけど..
心の花が咲く..
何も無い店だけど..
心癒される..
忘れかけていた喫茶店がある
岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

today's guest : **京都サンガ**

2015 J2 12勝14分16敗 勝ち点50:第17位

直近の対決と結果	ここ3試合の公式戦の結果	
2015/10/10 J2-36節@西京極	FC岐阜	京都サンガ
京都 0-0 岐阜	2016/06/26 J2-20節@長良川 岐阜 2-3 熊本	2016/06/29 J2-08節@西京極 京都 1-1 熊本
	2016/06/19 J2-19節@ニッパツ 横浜FC 1-2 岐阜	2016/06/26 J2-20節@西京極 京都 1-2 松本
	2016/06/12 J2-18節@長良川 岐阜 0-1 C大阪	2016/06/19 J2-19節@味スタ 東京V 2-1 京都

●3/26(土)の水戸戦以来、3ヶ月ぶりとなるホーム戦での勝利を懸け、6/26(日)第20節の熊本戦に臨んだFC岐阜。今節も先制されたものの、ロスタイムに同点に追いつくなど、勝利への執念と勢いを見せた岐阜だったが、最後の詰めから最後のワンプレーで決勝点を許してしまい、2-3での敗戦。ホーム戦で引き分けではなく勝ち点3を狙ったことには賛否両論あると思われるが、またしても、ホームでの勝利はお預けになってしまった。この試合では敗けてしまったが他会場の結果も併せると、岐阜は暫定10位に留まった。しかし、6/29(水)に熊本地震の影響で延期されていた京都-熊本戦が開催されドローに終わったため、岐阜の現在の暫定順位は11位。しかも12位~14位のチームは1試合多く残しているため、14位にまで落ちる可能性がある。10位に浮上した熊本とは得失点差だけなので逆転できる機会が多いが、その上の9位とは勝ち点差5、8位とは7の勝ち点差がある。一方、19位までの勝ち点差はわずかに4で、降格圏である21位までの勝ち点差も6。中位~下位の大混戦が続く今シーズンのJ2。まだ焦る必要はまったくないが、油断していると一気に順位をひっくり返される危険性は認識しておく必要があるだろう。そして長い全42節の2016年J2シーズンも、今節で前半戦最後となり、シーズンを折り返す。節目のホーム戦を勝利で飾り、後半戦への勢いに繋げたいところだ。

さて、その前半戦最後となる本日の対戦相手は京都サンガF.C.。昨季は17位と低迷したために今季は選手を大幅に補強。序盤はチーム戦術が浸透しておらず下位に苦しんでいたものの、第10節から9試合で7勝2分と順位が急上昇。その後2連敗したが、現在はプレーオフ圏内の暫定5位につけている前評判通りの強豪チームだ。通算対戦成績では2勝3分5敗・8得点16失点と負け越しているが、ホームでは2勝1分2敗・6得点8失点と互角。また2015年は2試合ともドロー、2014年は1勝1分と勝ち越しており、近年の対戦ではやや岐阜に分がある。それに先述の通り、京都は水曜日に熊本とのホーム戦があり、今節は中3日でのアウェイ戦となる。コンディショ的には相当に厳しいはずだ。岐阜としては、優位性を活かしてしっかりと勝利を掴み取りたい。

京都には注意すべき選手が多いが、筆頭には現在4得点のアタッカー#11堀勇輝を挙げたい。他にも、突破力に優れた#10エスクデロ競飛王、日本代表歴もあるベテランの#14山瀬功治、フィジカルに優れたボランチの#8アンドレイ、クロスのスペシャリスト#30石櫃洋祐など、実力のある選手が揃っている。4得点の#16イ・ヨンジェが6/26(日)第20節に負傷退場して前節も欠場しているのは岐阜にとって好材料だが、これら京都の攻撃陣に対して、今まで岐阜の課題となっている、まずは先制点を許さない試合の入り方・守備が維持できるのか、それが試合の大きな鍵を握るだろう。岐阜としては、京都からレンタル移籍で加入している#35磐瀬剛が契約により出場できないのが痛手だが、他の選手の奮起を心から期待したい。また攻撃面では、ベテランGK#1菅野孝憲が守る京都のゴールをこじ開けるため、より積極的に前を向いてボールを運び、シュートを撃つ姿勢が求められるだろう。そういった積極的にたたかう選手たちの姿が、スタジアムに集う観客の心を熱くさせ、その熱気が再び選手たちの力になる。その好循環こそが勝利への道に繋がるだろう。

シーズン折り返しとなる、前半戦最後のホーム戦。今節こそ、ホーム長良川競技場で勝利したい。そのためにも、僕ら岐阜サポーターも最後まで勝利を諦めず、積極的な拍手と声援を選手たちを送ってホームスタジアムの雰囲気をつくりだし、選手たちの後押しをしよう。そして今節こそ、3ヶ月ぶりとなる『万歳四唱』で、勝利の喜びを分かち合おう。(ささたく)

「いらっやいませ」より「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。
『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から
徒歩3分。
休:月曜日

投稿募集!!
アドレスが変わりました
gidaidohri@gmail.com

【第20節】岐阜 2-3 熊本

●熊本のスタメンを見た時には「#11 平繁龍一がベンチにもいない…？」ってんで少し驚いた。熊本地震の影響で、これから2週間で5試合、4週間で8試合の超過密日程をこなす熊本。そのための選手温存策かな？

試合の序盤に失点しないよう、岐阜の立ち上がりは慎重で、守備を重視してるように見えた。それは確かに効果があって、熊本に決定機を与えないことにはほぼ成功していたけれど、逆に決定機もつけれない。「戦術はレオミネイロ」とでも言わんばかり（苦笑）に、レオの個人技での突破だのみの雰囲気。うーん…ホーム戦だと遠慮ぎみというか、勝てていないから、つつい安全策（安易策？）を選んでしまうんだろうか？全体としては岐阜が優勢に試合をすすめているけれど、サイドで張っている選手の足元に安易にパスを出し、相手に複数で詰められてしまう場面や、あるいはボールを貰っても背後の敵を気にして、前を向くことなくバックパスしてしまう場面、中盤でボールを貰える位置に味方がいないから、仕方なく前線へロングパスをだしている場面などが気になった。残念ながら、やはり岐阜の攻撃に「決まりごと」や「引き出し」が少ないのかもしれない。逆に熊本は、がむしゃらに走ってボールを追う。その気持ちが呼び込んで、前半終了間際にボールが転がってきたんだと思う。ゴール前の混戦を#8高柳一誠にすり抜けられて、失点。前半15分での失点ではなかったけれど、やはり7試合連続で前半に先制される展開になってしまった（溜息）。

後半に入ると、#36 瀧谷亮を投入して前線での圧力を増す岐阜。その効果で、後半早々に立て続けに決定機が。あれを決められたら…いや、勝負に「たれば」は禁物なんですけど（苦笑）。その後は熊本に押し込まれてしまい、打つ手が見えなくなりかけてた時に、#30 田代雅也がライン際で放ったシュート？それともクロス？（笑）が相手GKの股を抜いてネットを揺らし、同点！激しく揺れる岐阜のゴール裏。そりゃそうです、3/13（日）第3節・北九州戦で#10レオロシャが決めたゴール以来、3ヶ月半振りに「目の前で」見られたゴールなんですから（苦笑）。その後は勢いを増して攻め立てる岐阜。やっぱり同点に追いついて気持ちが前向きになると、攻撃にも迫力が出る。それに触発されて、スタジアムも熱量が上がる。その熱量で選手が触発され…これこそが、ホームゲームだよなえ…。

だけど#2阿部正紀が#19益山司に交替した時、僕は不安を感じた。それまで阿部ちゃんは、前節のスーパーロングアシストで開眼したかのごとく、良いボールを何度も前線に供給して、攻撃の起点になっていた。足が攀ってしまったので仕方ないんだけど、「試合がヒートアップしている終盤の状況で、久しぶりに出場する益山が試合に入りきれんのだろうか？」熊本ベンチも同じ事を考えていたんだろうか、右SBのハズの#23 藏川洋平が益山の前、つまり逆の左サイドに張って人数を増やし、そこから攻略されて失点。熊本の作戦勝ち、かな。けれど岐阜の選手たちも諦めなかった。ロスタイムにセットプレーのこぼれ球を瀧谷が押し込んで同点！…と、ここまでは良かった。だけど、その後に岐阜は少し消極的になり、熊本は諦めずに積極的にいき、その違いが決勝点の違いに繋がったのかな…と思う。最後まで諦めずに、被災地の人々の想いを背負って戦う選手たちのメンタルの強さに負けたのかもしれない。サッカーってホントに難しい。「気持ち」だけでは勝てないけれど、「気持ち」がないと勝てる訳がない。それを改めて、というか今回も(?)痛感させられる結果になってしまった。

本当に、本当に悔しい悔しい悔しい敗戦。だけど、それは試合中までのこと。被災地支援のお礼にとスタジアムを回る熊本の選手たちに、僕は必死に気持ちを切り替えて歯を食いしばりながら、彼らにエールを送った。J昇格同期、そして“サツ

カーファミリー”の熊本。僕らも、いつ被災するか判らない時代、人ごとじゃない…というか、もし南海トラフ大地震が起きたら熊本の比じゃない地域に僕らは暮らしている。拍手と声援で包まれるスタジアムの風景に、少しだけ、僕は敗戦の悔しさが和らぐような気がした。

(ささたく)

●う～ん、勝たなかった。勝たせてやりたかった。何が足りなかったのか？何かが足りなかったのか？とはいえ、有り体に言えば面白かった。ボクにとってはイイ試合。エキサイティングな試合だった。そう感じていたんだけど、終了後にブーイング。一瞬、え？って思った。でも、ホームでまた勝てなかった。そういう意味合いなら一理あるかも。かくいう自分も、拍手はしなかった。代わりに「もったいないよ！」と叫んでいた。結果が出なかったからね。そういう意味ではブーイングをしたのと同じことなのかもしれない。

シュート数は熊本を上回った。チャンスも作った。決定機も多かった。12番目の仲間として、ゴール裏もケルンの長回しで選手を鼓舞し続けた。あの展開ではリードされたとしても歌い続けるしかない。その流れにメインもバクスタも手拍子で応じた。いい雰囲気出てたよ。ただ、結果だけがついてこなかった。それだけのことだ。開幕直後をわざわざ持ち出すまでもない。この間の桜戦とは比べ物にならないくらいだった。惜しむらくは3枚目の交替か。いや、司がどうのと言うつもりはない。ただ、少し交替するのが遅かったように思えてならなかった。ピッチの中で一人だけ、22人の選手の中で一人だけ、あの流れ、あのノリに入れなかったように見えた。マサノリが足を攀らせた時点で替えていたら……。

で、そのマサノリ。どうした？なんか妙なモノ食ったか？ヤバイよ。ありえないような確変だよ！（失礼！）前節の横浜戦から、何か神があったようなプレーの連続。縦へのクサビのパスをキレイに通すわ、ブロックされて前へつんのめりながらもドリブルするわ、ワンタッチでクロス入れるわ……。田代の初ゴールのアシストなんか、バイシクル的にDFの頭越しに抜きにかかっているよ！そんなアイデアがとっさに出るなんて……。うん、アシストのつもりはなかったみたいだけどね。でも、スゴイ上がりを見せた後のぼよんクロスに「よかった、オレの知ってるアベちゃんだ。」と、胸をなでおろしてみたり（爆笑）なんか、これからがモノスゴク楽しみになってきた。リハビリ中のバンディエラも気が気じゃないんじゃないかな？あと、コレだけは言っておきたい。シュート撃て、28番！狙い目が三度はあったゾ？キミは覚えてるか？自分の初めてのゴールを。あれくらいはフツーツーに出来ると信じてるんだよ。キミのチャントには、そういう意味もあるハズなんだ。ピッチの統率者、コンダクターとして輝けるハズなんだ。魅せてくれ、泰輔！！信じてる。期待してるよ！

それにしても、いろいろな思いが交錯したこの試合。いつもとは少し違う雰囲気の熊本戦。数日前に仲間が、「今の熊本に勝てるんだったら今季の残留はほぼ決まり、と思ってもいいかな？」とか言ってたような気がする。もし、引き分けだったとしても「なんとかなるだろう。」と思えたかもしれない。でも、2度目の同点で喜び過ぎてしまったのかもしれない。終了の笛はなっていないのににもかかわらず。まだまだ、いろんなことが未熟なクラブだということなのだろう。選手も、現場スタッフも、フロントも。たぶん、サボも。ボクは、これまで結果が出なければ内容が良くても拍手しないで、無言でタオマフを掲げるか、激っぽいことを叫んでいた。でも、これからは、結果が出なくても内容があれば拍手してみようか？宗旨を替えてみるのもありかもしれない（笑）。選手の挨拶後に、コルリのサブ（というのかな？）をやっている青年がこんなことをゴール裏で言った。「なんで、ホームで勝てないんだ、って声があったけど、そうじゃないでしょ？

ホームで勝てる雰囲気を作ろうが作っていきましょうよ！」かなり要約してると思う。でも、ホッとした。捨てたもんじやないなと思った。うれしかったよ。長いシーズンも次節が折り返し。今度こそ長良川でバンザイ四唱がやりたい。そのために熊本戦以上にアツい後押しやってみます！

(ぐん)

●既に50を超える年齢(よわい)を重ねた。それなりにいろいろ経験もした。1600を超える数のサッカー観戦をこなし、その中から学ばせてもらったことも決して少なくはない。しかし、やはり人生は勉強の連続だ。学び尽くせることなど、間違いなくないのだろう。ぼくがこの岐阜 vs 熊本の試合を観て学んだこと、それは『『楽しい』と『悔しい』は同居することが可能だ』ということだった。

最初からがっぷり四つの好ゲーム。地震で練習環境をなくした熊本はリーグ復帰当初は成績も上がらなかったが、ホームゲームを近くの鳥栖で開催できるようになり、練習環境も少しずつだが戻ってきたのだろう、キッチリと調子を上げてきた。そんな熊本に対して、右SBの阿部正紀が激しく高い位置をキープして圧力をかける岐阜。先制されて前半を終えた時も「追いつける」という確信めいたものはあったし、実際に田代のゴールで追いついた。しかし、やはりあれだけ右サイドで上下動を繰り返していた正紀も運動量的に限界になり、益山に交代。だいたい、こういう時には交代で入った選手は守備の受け渡しで失敗することが少なくないが、残念ながらこの試合の岐阜もそこを衝かれてしまい再びリードを許す。しかし、脚も止まり始めた熊本に対し岐阜は圧力をかけ続け、中央から瀧谷が蹴り込んで同点に。歓喜に湧くスタンドと選手たち。

残り1分。ここで岐阜の選手が“緩んだ”とはぼくは思っていない。大抵のチームは、アディショナル・タイムの残り1分で同点にされたら、そこで心が“折れる”。しかし、熊本の選手達は折れなかった。決勝ゴールのシーン、マークについていたタイスケもいっぱいいっぱい寄せきれなかった。他の選手たちも、前に出るだけのチカラは残っていなかった。“緩んだ”のではなく、岐阜の選手たちは“売り切れていた”のだと思う。しかし、熊本の選手たちは違った。“売り切れてはいた”と思うが、まだ自分たちの中に残っているものがあつた。やはりそこには、岐阜の監督が何度も口にしている『気持ち』というものの存在を意識せざるを得ない。

なぜ折れなかったのか、強い気持ちを持つことが出来たのか。不幸な出来事ではあるが、ぼくはそこに『熊本地震』の存在を感じてしまう。彼ら、ロアッソ熊本の選手が背負っているものは、岐阜の選手が背負っているものとは違ったのだ。東日本大震災のすぐ後にドイツで行われた女子W杯決勝で“なでしこジャパン”が優勝した時に、対戦相手・アメリカ代表のGKホープ・ソロが「何か大きなものが日本を引っ張っていたように思う」と言っていたように。

だから、この敗戦をもって「岐阜の選手には『気持ち』が足りない！」と怒る気にはぼくはなれない。試合を終えてメインスタンド前に戻って来た選手たちに「闘えてる！闘えてるよ！」と励ましたのは久しぶりだ。

土壇場で勝ち点1をつかみかけ、またしてもホーム戦での勝利はお預け。一部の観客は結構殺気立っていたけれど、ぼくの心の中は真逆だった。勝利を逃した『悔しさ』ももちろんあつたけれど、それと同じかあるいはそれ以上にぼくの中には「いい試合を観た」という『楽しさ』があつた。今季、岐阜はホームで2勝しかしていない。そして、あまりアウェーに行かないぼくは岐阜の今季の勝利はその2試合でしか観ていない。それでも、その2つの「勝利の試合」より、この熊本戦は圧倒的に『楽しい』試合だった。帰宅しても興奮さめやらず、なかなか寝つけなかったくらいだ。

『『楽しい』と『悔しい』は同居することが出来る』。教えてくれてありがとう。まだまだ、人生経験が足りないね。長生きしなくっちゃ。

(吉田铸造)

【ユース】G1 リーグ、参戦中。

●我らがFC岐阜ユースU-18(以下FC岐阜ユース)はG1リーグに参加しています。6/25(土)には第5節帝京大可児高校戦が有りました。FC岐阜ユースは第4節終了時点で3勝1分で2位。一方の帝京大可児高は全勝での首位で有り、この日の試合は首位攻防戦でした。試合はFC岐阜ユースが先制しますが、後半帝京大可児に追い付かれてのドローとなりました。この節で3位の中京高校が勝った為に順位が入れ替わり、FC岐阜ユースは3位となりました。そして昨日7/2(土)に第6節の関商工戦が有った筈ですが、結果はどうだったでしょうか？

この後は7/9(土)15時KOで笠松町の岐阜フットボールセンターにて第7節の中京高校戦と、7/16(土)12時半KOで第8節の県岐商戦が予定されています。両日共にトップチームの試合と重なっていませんので、良ければ応援に行ってください。

頑張れよ、応援しているからな！FORZA！FC岐阜ユース！！

※試合会場・時間に変更される場合があります。必ず岐阜県サッカー協会やチームの公式サイトで確認して下さい。

(シュナ)

